



©両丹経済新聞社 2011年

2011年(平成23年)

5月21日

土曜日

部市大島町沓田4-3 電話0773(42)6800(代表) FAX0773(42)8537

新聞の題字が変わりました e-mail office@r-keizai.com

農業で新たなビジネスモデル

豊岡の巴建設 本業のノウハウで休耕地復旧などに取り組む

造成する農地の前に立つ新免社長(右)ら
||豊岡市日高町岩中



建設業界は公共工事(40%)。自らが代表を
の減少で厳しさが増し、務める農業生産法人の
ており、「受注を待つ」(Team's(本社・
のではなく、こちらから(同市日高町松岡)で野
ら仕掛ける事業が必要。菜や米の生産に取り組
だ」と考える新免社長。していることから、農

総合建設業の(株)巴建設(本社・豊岡市日高町岩中、新免将社長
が、但馬地域の農業を活用した新たなビジネスモデルの構築に取
り組んでいる。本業を生かした休耕地の復旧や農地造成のほか、
農産物などの販路開拓や農業機械のリースなど幅広く展開し、ソ
フト、ハードの両面で生産者をバックアップする。【岡田】

農業機械リースで生産者支援 農産物の販路開拓も

建設業界は公共工事(40%)。自らが代表を
の減少で厳しさが増し、務める農業生産法人の
ており、「受注を待つ」(Team's(本社・
のではなく、こちらから(同市日高町松岡)で野
ら仕掛ける事業が必要。菜や米の生産に取り組
だ」と考える新免社長。していることから、農

で農地の集積化を推
進。地元農業者の依
頼にも応じるが、Tea
msにとっても農業の
効率化や生産量拡大が
図れるなどメリットは
大きい。農業は設備投
資に多額の資金が必要
になることから、農業
用機械のリース事業で
生産者を支援する。
また、但馬地域の農
産物や加工品の販路開
拓も計画。京阪神など
に産直店を出店するな
ども、豊岡での野菜の知
名度向上を図る。
将来的には就農体験
事業などで就農希望者
を募り、豊岡での定住
を促進する考え。これ
により、住宅の販売や
リフォームなど本業の
利益向上にもつなげ
る。
新事業の展開に伴
い、社内に「アグリビ
ジネス推進事業部」を
立ち上げて女性スタッ
フ2人を配置。新免社
長が通う兵庫県立大学
大学院から経営学研究
科の大学院生1人を招
き入れて市場調査も行
う。
事業は県の経営革新
を力ハーできれば」と
計画の承認を得てお
り、アグリビジネスで
2400万円を設
定している。同時に、
現在4・5畝で野菜や
米を生産するTeam
sは2年後、10畝にま
で耕作地を拡大する計
画。新免社長は「巴建
設の認知度と信頼度
で、Team'sの事業

農業生産法人の作業効率化や生産量拡大図る

また、但馬地域の農
産物や加工品の販路開
拓も計画。京阪神など
に産直店を出店するな
ども、豊岡での野菜の知
名度向上を図る。
将来的には就農体験
事業などで就農希望者
を募り、豊岡での定住
を促進する考え。これ
により、住宅の販売や
リフォームなど本業の
利益向上にもつなげ
る。
新事業の展開に伴
い、社内に「アグリビ
ジネス推進事業部」を
立ち上げて女性スタッ
フ2人を配置。新免社
長が通う兵庫県立大学
大学院から経営学研究
科の大学院生1人を招
き入れて市場調査も行
う。
事業は県の経営革新
を力ハーできれば」と
計画の承認を得てお
り、アグリビジネスで
2400万円を設
定している。同時に、
現在4・5畝で野菜や
米を生産するTeam
sは2年後、10畝にま
で耕作地を拡大する計
画。新免社長は「巴建
設の認知度と信頼度
で、Team'sの事業